

お家で口腔ケアをする方に役立つ情報を3ヶ月に1回歯科衛生士が紹介します

50代過ぎたら歯茎下がりにご用心!!

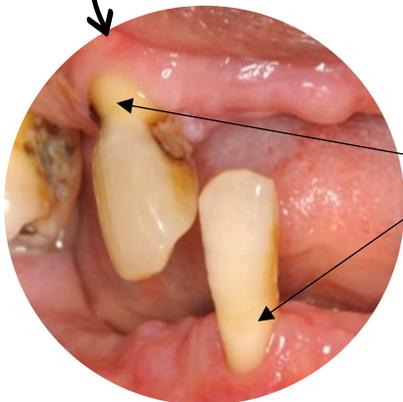


「年を取って歯が伸びてきた」
「触ると歯がゆらゆらする」

これは顎の骨が溶けて歯の支えが浅くなったからです。
※歯そのものが長くなったり伸びることはありません。

原因は… 歯周病の進行
歯ぎしり
無理な咬み合わせ 等

R4厚労省の調査では
50代以上の2人に1人
以上が歯周病



歯の根が出てきて長くなったように見えます。

トラブル1

ぐらぐらになって歯が抜ける!!

抜ける!?

トラブル2

歯茎の際(歯の根)に質の悪い虫歯ができる!!



- ・歯の首の部分に広がる
- ・一度に何本もなりやすい
- ・あまり痛くないから放置してしまう
- ・治療してもまたできることが多い
- ・突然歯が折れることがある

折れる!?

進行すると歯が突然なくなり、食事や会話に困ることがあります。痛みがないからと放置しておく、状況はどんどん悪くなります。

家でできること

- ・歯茎に近いところの汚れをしっかりと落とす。
- ・フッ素配合のうがい薬や歯磨き剤を使う。
- ・市販の保湿剤などを使って口の中をこまめに保湿する

年齢に関係なく
保湿は大事です!

歯を支える骨がなくなって元に戻ることはありません。新しいトラブルが起こる原因になりますので、歯茎下がりに気づいたら歯茎の際を丁寧に磨いてこれ以上の進行や悪化を防止するよう努めましょう!

TEL:22-4021/FAX:22-8114

川原宜子(歯科衛生士)